



## < 始業式での校長の話（校内放送で） >

おはようございます。久しぶりに皆さんに会えて先生たちはとてもうれしく思っています。お休みの間元気に過ごしていましたか。

さて、今日から新年度が始まり、皆さんは一つ大きい学年になりました。

これから始まる一年、どんなことを頑張りたいですか。一人一人、得意なことや少し苦手なことがありますね。まずは自分で、めあてを決めましょう。そして、それに向けて毎日こつこつと努力を続けていきましょう。諦めないで続けていけばきっと皆さんはこの一年で大きく成長できると思います。

さて、これから皆さんに一枚の写真を見せます。これは、牛窓というところで、今年の一月に撮った写真です。校長先生はここにいます。この人たちは、校長先生の中学校の時の同級生、お友達です。卒業して45年経っていますが、みんなで子どもの頃の思い出を話しながら楽しく過ごしました。その時、あるお友達が校長先生に「私がいまいけないことがあって困っていたり、悩んでいた時に『頑張ろう』と言ってくれてとてもうれしかったよ。ありがとう。」と言いました。

校長先生は、中学生の頃、お友達と一緒にいることが好きでしたが、特に優しい子どもだったかというとなんかありませんでした。そして、そのお友達に、いつ「頑張ろう」と言ってあげたのかも覚えていませんでした。でも、そのお友達の心の中に、校長先生が言ったその言葉が、今でも残っているということが分かりました。

皆さんはこれから新しい学級のお友達と過ごします。そしてたくさんの三勲小学校のお友達と過ごします。温かい言葉をかけるとかけられた人は、校長先生のお友達のように何十年経っても忘れられないくらいうれしい気持ちになるのです。それってすごいことですね。

皆さんは誰でも、お友達をうれしい気持ちにしたり頑張ろうという気持ちにしたりすることのできる優しさをもっています。優しい言葉をかけられた人は、その言葉が長い間心に残るくらいうれしいという校長先生の話の思い出して、お友達と仲よく励まし合い、助け合って過ごしてほしいと思います。

今、日本も世界も新型コロナウイルスの感染で大変な状況になっています。

花粉症でくしゃみが出たり目がかゆくなったりする人もいますが、花粉の大きさを校長先生が今持っているボールぐらいたしたら、コロナウイルスはどのくらいの大きさになるでしょう。実は、このくらい、針の穴くらいです。コロナウイルスは花粉よりもっともっと小さくて、もちろん目に見えませんが、とても強い力をもっていて人から人にうつります。でも、窓を開けて空気を入れたり、手洗いうがいをしっかりしたりすることで、うつるのを防ぐことができます。学校でもお家でも、遊んだ後や掃除の後、給食やご飯の前などは特にしっかり手洗いうがいをしましょう。また、ご飯をおいしく食べることやよく寝ること、適度な運動をすることも病気にかかりにくい身体をつくるために大切なことです。夜更かししたりしないで、規則正しい生活、健康的な生活をするよう心がけましょう。

学校に来て、今までと同じようにできないことがあるかもしれませんが、でも、子どもも大人もみんな、自分にできること、しなくてはいけないことをよく考えて行動することで病気が広がるのを防ぐことができます。何よりも大切な健康や命を守るためにみんなで力を合わせてこの状況を乗り切っていきましょう。

また、絶対してはいけないことがあります。それは、コロナとかウイルスとかばいきんなどという言葉で人を傷つけたり、汚いとかうつるとか言って人を嫌な気持ちにしたりすることです。そんなことを言ったりしたりする人はこの学校には絶対にいませんね。こんな時だからこそ、校長先生のお話した優しい言葉をかけあって過ごしたいですね。

もう少ししたら一年生が入学してきますよ。優しい言葉をかけあうこと、うれしいことをしてあげることを校長先生は去年から「喜ばせっこ」と呼んでいますね。一年生にも「喜ばせっこ」を教えてあげて、みんなで、楽しい三勲小学校をつくっていきましょう。

